コナ禍の中の初詣

神社の呼びかけ奏功





1月3日午前10時すぎ、福岡縣護国神社で密集化を避け、整然と列をつくってお参りする初詣客=

表している。

初詣で有名な他

0

人出の少ない様子も

1

スで伝えられ

出は七割減だっ

思ってください ロナ感染防止 月三が日にこだわらず、 岡県神社庁や諸 控えた昨年末、 令和三年の初詣は 拝 した日 が 一方の神社 策に、 新型コ 初 -初詣 詣 ĪĒ. 福

日にちをずらして参

ビは、 同市の楠田大蔵市長は後 光景を映し出していた。 宰府天満宮。 日の記者会見で「太宰府 れる福岡県太宰府市の太 約二百万人の参拝客が訪 散参拝〟は実現した。 天満宮の正月三 の胸に受け止められ その呼びかけ と呼びかけ 年なら正月三が日で 人の少ない境内の 元日の 一が日の ば :: テレ 分 々

年12月31日午後2時すぎ 若八幡宮の前の人の列=昨

々はそれを快く

、聞き入

とは言えまい

か。

神様から

お願

さ

れ、

人る

高木茂之宮

普段は願

いごとをす

早く終わらせまし

祈願受け

付けも

昨

年

とは

け

の効果だろう。

か

0

た。

感染防

止

対策

しかし、

昨年は

列

が

の短



今号の主な内容

皇室ヲ 敬戴ス可シ 本国ヲ 愛重ス可シ 第三条 人民ノ権利ヲ 固守ス可シ

玄洋社憲則

玄洋139号 令和3年4月1日 発

般社団法人 玄洋社記念館 郵便番号 810-0062 福岡市中央区荒戸三丁目

電話 (092) 762-2511 FAX (092) 762-2502

行

西公園ハイツ201号

6番36号

 \bigvee

西

廣 田弘毅先生顕彰祭_ \bigvee \bigvee 賛助会員芳名録=

六本松 福岡縣護国神社 祭主を努めてくださる の今年の三が日の は 例 年の П 田村豐彦 半分く (福岡市 初 宮

職員から感染者が出 息の表情を見せた。 てよかった」とほ くご協力いただきま た」と内藤尚武・権 なにより参拝客、 たと 月 ・では一 は様によ っと 割 袮 神社 なく 減だ 宜。

拝客が、 門前に長 の厄を清めようと ぎわいを見せる。 い十二月三十一 八幡宮は初詣よ 市博多区博多駅前 初詣とは違うが、 朝から深夜まで い列を作る。 り 一 日 いう参 に、 年 足 の福 分に早若岡

。 当 面

録= 廣田先生顕彰祭は中 3 面 令和3年度 **2**面 郷 隆 盛 一賛助会費納入の は 征 韓論者にあらず」 止 Ш お願 3 再

呼びか

洋

かくも歴史教科書は

誤れり

針で市内の各中学校が使

京都に教育委員会の方

中学社会日本の歴史と

編修による「中学校社会 教授永原慶二外十四氏の

している清水書院刊

征 者 は にあらず

(10)

(昭和六十一年四月発行「玄洋」特別号外版より再録)

近代史家たちの の結果だ <1>

木 俣 秋 水

ある所謂 ある。 韓論なるものに纏(まつ 奇怪な事件である。 史の子宮に埋没している 常にその原因の真実が歴 争と云う内戦の悲劇は、 外な失脚と、 わ)る英雄西郷隆盛の意 明治維新後最大の政変で 胎動して居る」と云うが、 子宮の中で、出たがって の言葉に「真実は歴史の 第一に問題は教科書で ハミルトンフィッシュ (いわゆる) 征 続く西南戦

玄

退助等は辞職して政府を と主張したので征韓論を 久保、木戸らは国内の政 国政策をやって日本との 中の記述では「朝鮮は鎖 ジ「明治初期の外交」の 部亮吉―」の二一四ペー 去った」。又、一橋大学 主張した西郷隆盛、板垣 治を整えることが先決だ を視察して来た岩倉、大 った。しかし欧米の諸国 ようとする征韓論が起こ 武力を用いても開国させ のため、政府の内部に、 交渉に応じなかった。そ 毅、前東京大学教授美濃 東京教育大学教授山本莊 大学名誉教授小葉田 (歴史) —著者京都

が高まりました。 重って政府に対する不満 の特権が失はれたことも は失敗しました。 業を始めた人々も、多く 債を貰った金で農業や商 活できませんでした。公 は、その利子だけでは生 した。然し大部分の士族 高に応じて公債を与えま 理を始め一八七六年、 は徴兵令を機会にその整 た家禄は、政府にとって によると士族に与えてい 退助らは之に不満で、一 論を抑えた。西郷や板垣 させようという征韓論が 力を用いても朝鮮を開国 西郷隆盛を中心として武 八七三年には政府の中に 渉を拒んだ。この為、一 策をとって、日本との交 求めたが、朝鮮は鎖国政 鮮に対しても国交再開を 大きな負担でした。政府 た」。更に中学社会歴史 斉に政府の職から退い 言って出兵に反対し征韓 整えることが先であると た岩倉らは国内の政治を 起こった。この時帰国し 大学名誉教授鈴木成高) (最新版) — 九六ページ「朝 (前早稲田 西郷隆 今まで 禄 せ、 Þ

は、士族の不満を外にそ 盛らが唱えた征韓論

えた。この為、 と主張して、西郷らを抑 う方針(征韓論)を決め 問題に国民の目を向けさ 彼等は政府を去りまし 江藤新平など、多くの め板垣退助、後藤象二郎、 は国内を整えるのが先だ 用いても開国させるとい をしている朝鮮と武力を うと考えた。そして鎖国 らが中心となって、外交 そこで政府は、西郷隆盛 二一二ページによると 中学社会 (歴史的分野) 十名の別記著作者による 名誉教授堀江英一氏ら二 教授井上光貞、京都大学 児玉幸多、東京大学名誉 ら帰った大久保利通らに たのです。然し、欧米か ってきた岩倉、大久保ら た。この時、欧米から帰 つ者が少なくなかった。 た。更に学習院大学学長 反対をされ、一八七三年 らそうという意味もあっ い政治に対して不満を持 「このころ国内には新し が政府から退いた」。 国内の統一を強めよ (この項続く) 西郷を始

 $\langle 23 \rangle$

題字は進藤一馬福岡市長

頭山満と玄洋社

猛 直

柳

試練の時代

し首)し、ここにたてこもっていた。以下五名に天誅を加えて梟首(きょう 首領に頂く尊攘激徒で五条の代官所を襲って代官 和で決起した天誅組の鎮撫の使者を仰せつかる。 った。学習院出仕に任命されたばかりの平野は大 平野国臣は念願かなって天子の臣 天誅組は尊攘派の公卿・中山忠光(十九歳)を (きょうしゅ = さら 朝 臣 にな

い男を供に連れていたが、熊蔵は後に当時の平野ころ平野は、筑前生まれの熊蔵という少し頭の弱 とが好きで、筑前にいたころも王朝風のいでたち のことを「カネはいつでもザクザク持ってござっ のだから殊のほか美々しい服装で出立する。その ってからも金があれば派手な身なりをしていた。 したというくらいで志士として遊歴するようにな をして笛を吹きながら城下を逍遙(しょうよう) た」と語っている。 平野は五条に急行する。 学習院出仕として国事に奔走することになった 彼はもともと派手なこ

々が聞き入れるはずがない。 官を血祭りにあげて士気高揚している天誅組の 日を血祭りにあげて士気高揚している天誅組の面は、かえってことを誤る」と説得するのだが、代平野は五条で中山忠光以下に会い「過激な行動

(この項続く)

ところではあります

何卒よろしくご協

はなはだ心苦しい

賜りますようお願

し上げます。

会費納

0

お

願

ŹŹ

賛助会員芳名録

(令和2年12月11日受け付け分まで・敬称略

南

茂

大森

一馬

個人の部 万円]

山 生 武 おばた久弥 和基 治

(福岡 市

同

同

令和3年度

富永

Щ 上 晋平

計英為 同同同同同

> 平畑 阿部真之助 雅博

今林ひであき 人原弥寿男

> 鬼塚 堤田 稔 夫 去 宏

稲員 同同同同

川口

間地 陸人 (福岡県宮若市)

小野里耕作

末永 正彦

津田信太郎

陽平

同同同同同同同

(仙台市) 東京都 同

お知らせ

「廣田弘毅先生顕彰祭」

も中止することに致しました。 め昨年も中止致しました。二年続きの中止は誠に残 祭」は、 廣田先生の顕彰祭は、新型コロナウイルス禍の 年五月に斎行しております「廣田弘毅先生顕 新型コロナウイルス感染防止のため、 本年 た

い申し上げます。

号01770 $\begin{matrix} 0\\7\\3\\8\end{matrix}$ 【郵便振込】 1 2 口座 番

禍は収束せず、皆様も

新型コロナウイルス

玄

は、四月一日から令和

一年度分の賛助会費の

さて、

玄洋社記念館

口三万円

法人・団体会員=

納入は郵便振込また

賜り厚くお礼申し上げ

念館の活動にご協力を

万円

賛助会員の皆様に

【賛助会費の額】

個人会員=一口

日頃から玄洋社記

受け付けを始めさせて

とおりです。

します。振込先は次 は銀行振込でお願い致

0

いただきます。

シティ銀行赤坂門支店 普通預金 【銀行振込】 口座番 西日 本

す。このような状況下 ことと拝察いたしま 不安な日常をお送りの

洋社記念館」です。 $\begin{array}{c}
 0 \\
 7 \\
 4 \\
 0 \\
 0 \\
 4 \\
 7
\end{array}$ 宛名はいずれも 玄

般社団法人 玄洋社記念館

0

ご意見お寄せください 新型コロナ禍に思う」

一変しました。 いて、 皆さん自身の暮らしに 世相について、

こと(四百字程 そのほかコロ 載させていただきます。 送でお寄せください。 ください。 本紙紙面に掲 年齢もお書き ナ禍で思う 度) を郵 住

本年も中止致します

念なことですが、やむをえず決断した次第です。 各位には、なにとぞご了承くださいますようお願

般社団法人 玄洋社記念館

外出の自粛などで形態が は収束の気配を見せませ ん。私たちの日常生活も 新型コロナウイルス禍

です。 住所は本紙 宛先は玄洋社記念館 面 記記載

ジーアンドエス・エンジニアリング株式会社建設事業の計画・調査・測量・設計・施工管理建設コンサルタンツ

代表取締役社長 玉 田

和

東京支社 | 業所 千葉・浦和・神奈川・山口・佐賀・北九州・大分・長崎|| 〒八二・〇〇〇三電話(03)5378-5800 〒八六・〇〇○三電話(03)5378-5800 年話(692)481-3100 年話(692)481-3100

福岡鮮魚市場のコア企業!! 21世紀の水産業界を領導するアキラグループ

◇鮮魚仲卸業◇

株式会社 ア 水 産

代表取締役会長 安 宏

関連会社/株式会社コウトク水産 電話092-711 -6601(代表)

AKIRA

本

社 福岡市中央区長浜3丁目11-3-11

オ | ・ エ ー 江 · 企画 秀

代表取締役

雄

株式会社

8000福岡市中央区渡辺通2丁目1― T E L 8地目2下181一0階82

造園・

緑化

自然とコミュニケーション

株式会社

別

府

梢

風

袁

代表取締役社長 別 壽

府 信

社 TEL○九二-六九一-○六七〒30次福岡市東区青葉一丁目六-〇九二一 - 六九一-四五五四-六九一-〇六七八代

財)日本医

開放型病院·臨床研修指定病院

理事長 原

寬 〒813-8588 福岡市東区青葉6丁目40番8号 **25**092-691-3881(代) Ш

崎羔三郎に注

ふれる機会があろう。こ

清水についてはまた

の履歴を紹介してい

二十八年三月二十六日、 三崎烈士と言う)。

一方町で葬儀を執行、

会

玉

裏面

で山

た(山崎・

鐘崎・藤崎を

明治

がその現況

清人王子彦の尽力で埋

地が判明

りし、

通訳官向

が実見ので埋葬

に斬られたことが判明し

日

は鐘崎三郎・藤崎秀と共 に金州城西門外で清国軍

で見送った。

十一月六

進藤喜平太が下関

頭山満・平岡浩

金州

城が陥落、

崎

玄洋社関係史料の紹

第81回

事探偵として敵情偵察

日清戦争で通訳官

城

南門

外の

埋

同時代から見た頭山 豊美

今秋を期して殉難三 のトップの記事 玄洋社が発行し (昭和十年六 以下要約すると、山崎はは実に四十一周年である」。 楽善堂 (上海) 明治二十一年、 研究所では中国語を講じ 消えた、年三十一歳本年 に金州城外刑場の朝露と 治廿七八年役(日清戦争) 余州を踏破、 弁髪を蓄えて南支一 崎羔三郎君は明 に身を投 日清貿易 荒尾精の

(1)

(3)

玄

日

創刊号

てい

前

た月刊の機関紙

士祭/来島、は「今秋を期

山崎、

清水

の三氏を祭祀/本社主催

(2)

については周知のことだ

(門司

である。

清水正次郎は鉄道院書記 ろう)の二人は玄洋社員、 と山崎羔三郎 の下に厳修」。

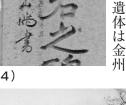
(こうざぶ 来島恒喜

山崎羔三郎の肖像=(2)『山崎羔三郎君伝』 (一九二八年、鞍手郡山口村在郷軍人分会・ 同青年団)、(3)井上雅二『巨人荒尾精』 (一九三六年、東亜同文会)。



(4)

す(4)。



(5) 「三烈士殉節之処」(『亜細亜 大観』十二輯の一、一九四二年、 亜細亜写真大観社)



(8)



(9)=(8)より頭山満 題字(題額)冒頭の部分

難烈士 義一 字は頭山 紹介したことがある。 イ 葬者は三万人を超えた。 (『玄洋』 一二三号) センター前にある「殉 宮若市山口コミユニテ 幺洋』一二三号)では本連載第六五回 陸 |軍大将・男爵・ 山崎羔三郎君之 首相)。ここ 碑文は田 中 題

精神を酌んだもの。

海外

から碑を国内に移したの

署名部分を示 では頭山満の な筆跡である。 士殉節之処」 0) 碑銘は正しくは

碑

」が建てられた。

五年に「殉節三烈士

三郎山崎羔三郎藤崎秀三 のようだ。

5 「鐘崎 5 ている。

取る」)など三基で、三取義は「生を捨てて義を され された。「捨生取 撤退する際に東京高輪泉 と命名された。それが「大 岳寺四十七士の墓側に移 君捨生取義之碑」 なしていたので、三崎山 干渉によって日本軍が 本国志士 山崎羔三郎 上に碑を建てた。この は海中に突出した岬を)、明治二十九年四 (金州 は 城北門前の 現在 「義」 の 大連 月、 生 衛文麿の書。 ている)。 (元の場所からは移され 碑で (7) 6

は頭山満の書。力強く筆 太に書かれている(9)。 六年十月)もあり、 士忠節表彰碑」 泉岳寺には(8)「三烈

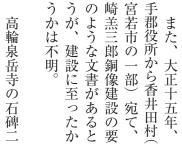
はこれが初めてであっ

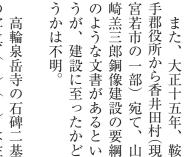
なお跡地には明治四

山巌が参謀総長彰仁親王 体検案書を付して報告し 山崎羔三郎の屍 敵情偵察に赴 第二軍司令官大 明治二十八年三

三烈士」の文字は戦前に 総理大臣を務めた公爵近 台座の「殉節 (昭和十 題字 うが、 た。 して当人の遺骸と確認 (直方出身)

藤誠氏提供。 謝する。 の写真 (7) **膝誠氏提供。佐藤氏に深の写真(7)(8)は佐の写真(7)(8)は佐**







(6)東京高輪泉岳寺三崎之碑 (『巨人荒尾精』)



(7)「殉節三烈士」碑(泉岳寺)